

次世代型省エネバルクキャリア “SPRING DIVA” 引渡

ジャパン マリンユナイテッド株式会社（本社：神奈川県横浜市、社長：廣瀬 崇）は4月28日（火）、津事業所（三重県津市）にて建造していた次世代型省エネバルクキャリア（N211BC）“SPRING DIVA（スプリング ディーバ）”を引渡しました。

本船は鉄鉱石/石炭の太平洋トレード用のケープサイズバルカーとして圧倒的なパフォーマンスを誇るJシリーズ211BCの系譜を継いだ、後継新設計船N211BCの5番船です。最新の省エネ技術を織り込み、EEDI PhaseⅢの達成、NOx(窒素酸化物)排出規制Tier III、SOx(硫黄酸化物)排出規制等の最新規則を折り込み、更なる燃費低減を図っております。

【本船概要】

主要寸法	: 全長 Max. 299.99m x 幅 50.00 m x 深さ 25.00 m x 喫水 18.40 m
載貨重量	: 212,089 トン
総トン数	: 108,917
主機関	: MAN-B&W 7S60ME-C10.6-HPSCR
航海速力	: 14.0 ノット
定員	: 25 名
船級	: NK
船籍	: PANAMA

【特長】

- ・弊社独自の省エネデバイスである Super Stream Duct[®]、SURF-BULB[®]、ALV-Fin[®]の装備・最適化等により、大幅な推進性能を向上させ燃費削減を達成しています。
- ・一般海域へ適用されている SOx 排出規制に対して、SOx スクラバー*1 を搭載して適合しています。
- ・LEADGE-Bow[®]と呼ばれる船首形状、及び、低風圧居住区の採用により、実海域性能を向上しています。
- ・GHG(温室効果ガス)排出規制である EEDI(エネルギー効率設計指標) *2 に対して PhaseⅢレベルを達成し、より環境に配慮しています。

*1 SOx スクラバーは、主機関および発電機からの排気ガスを、装置内で散布される海水で洗浄し、酸性雨等の原因と言われている SOx を分離・吸収させ、大気への排出を抑制する装置であり、船舶からの排気ガスによる環境負荷を低減することを目的とした装置です。

*2 “Energy Efficiency Design Index” (エネルギー効率設計指標)の略

弊社は今後も、経済性・環境性に優れた最新鋭のエコシップの開発・建造に努めてまいります。

